

2022年4月1日

## 2022年 入社式 社長挨拶

富士製薬工業株式会社（本社：東京都千代田区）は、本日、2022年の新入社員9名を迎えて入社式を開催いたしました。

### 【代表取締役社長 岩井孝之 挨拶要旨】

新入社員の皆さんへ

皆さん、入社おめでとうございます、社長の岩井です。

コロナウイルスのパンデミックが始まって2年がすぎ、学校での勉強、就職活動など、様々な制約があったと思います。そんななか、今日新入社員の皆さんに無事お会いすることができ、本当に嬉しく思っています。

本日から、皆さんは晴れて、社会人となり、また富士製薬工業の仲間となりました。これから、研修を経て各部署に配属され、先輩・上司の方々から社会人としての、そして当社の仕事の「イロハ」を学ぶことになると思います。入社一年目ですから、なかなか思うようにいかないことが多いと思います。然しながら、焦る必要はありません、今から申し上げることを常に心とめて実践していけば、きっと皆さんは当社が掲げる2030年ビジョンの主演として、5年10年後、会社を引っ張って存在になっていることと思います。また、なっ頂きたいと思えます。

暫くは、先輩・上司から仕事を与えられることになると思いますが、その業務のなかで「何故こうするんだろう、そうか、それならこうすればもっとよくなる、いや、それならこうしたほうがいいんじゃないか？」といったことを考え、上司・先輩に提案し、そして実践し、それが上手くいったら一緒に素直に喜ぶ、こういうことを是非実践してもらいたいと思います。

続けていけば、今申し上げた思考・行動様式は、習慣となり、そしてもっと大きなことに対して意識しなくてもできるようになります。これが、皆さんの仕事に対する「型」が出来上がる、ということです。そしてこの型ができれば、それを基に仕事の幅がどんどん広がり、結果的に皆さんは大きく成長し、立派な社会人になることができることでしょう。

まだ、ずっと理解できないと思いますが、今私がお話したことを覚えておいていただく為に、当社の理念の話をしたと思います。

当社には二つの大切な理念があります。

一つ目は「優れた医薬品を通じて、人々の健やかな生活に貢献する」そして、二つ目が「富士製薬工業の成長はわたしたちの成長に正比例する」です。

先に、申し上げたことは当社の二つ目の理念に通ずることです。

まず、一つ目の「優れた医薬品を通じて、人々の健やかな生活に貢献する」ですが、これは

とても大切な事ですので覚えておいてください。最近急速に進む環境問題、またロシアのウクライナへの侵攻など、将来への不安、不確実性が益々高まるなか、改めて資本主義の在り方が問われ、企業の存在の目的・意義も改めて問われるようになってきました。そういう中、何故、我々富士製薬工業は存在するのか、この問いに対する回答が、「優れた医薬品を通じて、人々の健やかな生活に貢献する」為、ということです。当社社員が毎日やっている仕事はどんなに小さなことでも、全てがこの為にあります。

そして、二つ目の理念「富士製薬工業の成長はわたしたちの成長に正比例する」、なかなか理解するのが難しいかもしれませんが、この意味は「ひとつひとつのことを、丁寧に真心を込めて行う」ということでもあります。一つ目の理念に基づいて、目の前の業務に丁寧に真心をこめて取組めば、色々な気づきに繋がることと思います。何故、こういう事をしなければならないのか、本当に必要なのだろうか、もっといいやり方があるんじゃないか、色んなことを考えたいと思います。指示をまって言われたことをやるだけではそうはなりません。これを続けていけば、業務の内容が変わろうとも、またどこに出ても通用する仕事力を身につけることができます、皆さんの生活の仕方にも大きな影響を及ぼしてくると思います。もちろん、皆さんが丁寧にやってくれた結果は当然当社の成長に繋がり、それがまた皆さんに返ってくるものです。

最後に、もう一つ大切な話をします。当社にはこの二つの理念に基づき作られた「品質方針」というものがあります。詳しくは職場の上司・先輩に、配属されたらすぐに聞いてください。この品質方針の中には五つのことが書かれていますが、その中でも原点として大切なことは、「法令遵守」と「高い品質と信頼性の保証」です。当社は今年1月に業務改善命令を受けました、皆さんにも大変ご心配をおかけしたと思います。当社はこの命令を機に一層堅牢な品質保証システムの構築に向けて、全社員がマインドリセットを行い、取組み始めているところです。悩むことがあれば常にこの経営理念と品質方針に立ち戻り、先輩・上司、そして今日一緒に入った同期の皆さんと話し合ってください。

皆さんが、どこに出ても通用する立派な社会人に成長されることを心から期待しています。本日は入社誠におめでとうございませう、一緒に頑張っていませう。

以上

**【本件に関するお問い合わせ】**

経営企画部 コーポレートコミュニケーション課  
TEL : 03-3556-4430 E-mail : fsk\_ir@fujipharma.jp